

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 8月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	以前は公園まで散歩に歩いてた入居者さんが公園まで歩くのが困難になってきているため 日常の散歩や買い物などの外出がしにくくなっている。	公園やスーパーまでは遠くても 玄関先での草花の観賞や水やりなど 少しでも外の空気に触れてもらい 季節を感じてもらおう工夫をする。	玄関の花壇の整備	1ヶ月
2	28	認知症の進行や加齢による衰えによる 入居者のニーズの変化に出来るだけ柔軟に対応したいが スタッフの数も限られているためなかなか難しい。	入居者それぞれに合った外出や イベントを企画する。	居室担当が中心となりそれぞれのニーズを把握し個別の企画を考え 他のスタッフとも話し合い協力して サービスの多機能化に取り組む。	24ヶ月
3	3	地域とのかかわり方が難しい	認知症ケアの相談などを通じて地域に貢献できるよう努める。	AED設置施設であることの周知をはじめ 出来る事から 少しずつ努力する。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。